

平成30年度

北しりべし廃棄物処理広域連合
一般会計歳入歳出決算審査意見書

北しりべし廃棄物処理広域連合
監 査 委 員

目 次

第1 審 査 の 概 要	1
1 審 査 の 対 象	1
2 審査に付された書類	1
3 審 査 の 期 間	1
4 審 査 の 方 法	1
第2 審 査 の 結 果	1
第3 決 算 の 概 要	1
1 決 算 収 支	2
2 歳 入	3
3 歳 出	4
4 財 源 内 訳	5
5 性 質 別 経 費	5
6 債務負担行為	5
第4 資 金 収 支 の 状 況	6
第5 財 産 の 状 況	6
第6 ご み 処 理 の 状 況	7
第7 意 見	7

【注】

- 文中及び表中の金額又は数値は、表示単位未満の金額又は数値を四捨五入しています。
そのため、合計と内訳の計が一致しない場合があります。
また、「収入率」及び「執行率」が99.95%以上100%未満の場合は「99.9%」と、「収入率」が100%超100.05%未満の場合は「100.1%」とそれぞれ表示しています。
- 文中及び表中の符号等の用法は、次のとおりです。
「 - 」・・・該当する数値がない又は増減がないもの
「0」、「0.0」・・・該当する数値はあるが表示単位未満のもの
「△」・・・減少
「ポイント」・・・百分率（%）で表された二つ以上の数値の差
「皆 増」・・・前年度に該当する数値がなく、比率を算出できないもの
「皆 減」・・・本年度に該当する数値がなく、比率を算出できないもの

平成30年度 北しりべし廃棄物処理広域連合 一般会計歳入歳出決算審査意見書

第1 審査の概要

1 審査の対象

平成30年度 北しりべし廃棄物処理広域連合一般会計歳入歳出決算

2 審査に付された書類

地方自治法第292条において準用する同法第233条第2項の規定により広域連合長から提出された書類は、次のとおりです。

- (1) 平成30年度 一般会計歳入歳出決算書
- (2) 平成30年度 一般会計歳入歳出決算事項別明細書
- (3) 平成30年度 実質収支に関する調書
- (4) 平成30年度 財産に関する調書

3 審査の期間 令和元年7月5日 ～ 令和元年7月26日

4 審査の方法

広域連合長から提出された歳入歳出決算書その他の書類について、関係法令との適合性及び計数の正確性を確認しました。

また、審査の実施に当たっては、例月現金出納検査における検査結果も参考としたほか、必要に応じて関係部署に説明を求めました。

第2 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書その他の書類は、関係法令の定めるところに従って作成され、各計数は関係帳簿、証書類と符合し、正確であると認められました。

第3 決算の概要

決算の概要は、次のとおりです。

1 決算収支

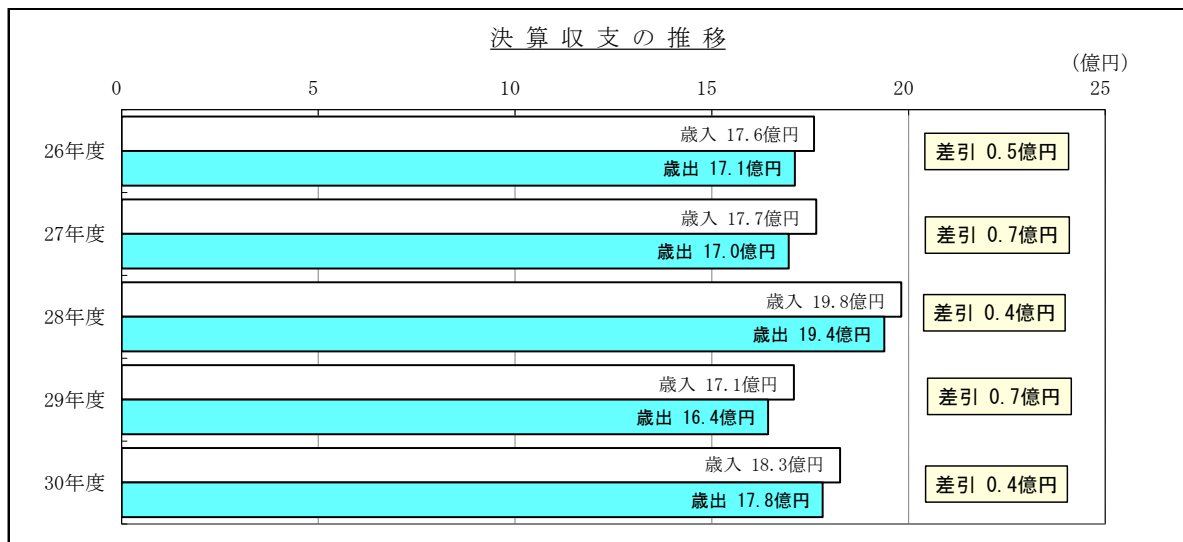
決算収支の状況は、次のとおりです。

区 分	本 年 度	前 年 度	比 較 増 減	
			金 額	比 率
	円	円	円	%
歳 入 決 算 額 (A)	1,825,929,224	1,708,821,500	117,107,724	6.9
歳 出 決 算 額 (B)	1,781,901,737	1,643,243,994	138,657,743	8.4
歳 入 歳 出 差 引 額 (C=A-B) (形 式 収 支)	44,027,487	65,577,506	△21,550,019	△32.9
翌年度へ繰り越すべき財源 (D)	-	-	-	-
実 質 収 支 (E=C-D)	44,027,487	65,577,506	△21,550,019	△32.9
前 年 度 実 質 収 支 (F)	65,577,506	42,981,843	22,595,663	52.6
単 年 度 収 支 (E-F)	△21,550,019	22,595,663	△44,145,682	△195.4

本年度は歳入 1,825,929 千円に対し、歳出は 1,781,902 千円となり、差引き（形式収支）44,027 千円の剰余金を生じ決算を了しました。また、実質収支は翌年度へ繰り越すべき財源がなかったことから、形式収支と同額となりましたが、前年度実質収支を差し引いた単年度収支は、21,550 千円の赤字となりました。

歳入歳出差引額を前年度と比較すると、歳出の増加額138,658千円が歳入の増加額117,108千円を上回ったことから、21,550千円（32.9%）減少しました。

決算収支の推移は、次のとおりです。



決算収支の推移を見ると、歳入額と歳出額は、平成28年度を除きおおむね減少傾向にありましたが、今年度は増加しました。

2 歳 入

歳入決算額は、次のとおりです。

款	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	対予算 収入率	対調定 収入率	対前年度収入済額増減	
						金 額	比 率
	円	円	円	%	%	円	%
分 担 金	1,502,966,000	1,502,966,000	1,502,966,000	100.0	100.0	100,779,000	7.2
及 び 負 担 金							
使 用 料 及 び	145,072,000	148,541,403	148,541,403	102.4	100.0	△5,229,250	△3.4
手 数 料							
繰 入 金	8,262,000	6,480,000	6,480,000	78.4	100.0	6,480,000	皆増
繰 越 金	65,578,000	65,577,506	65,577,506	99.9	100.0	22,595,663	52.6
諸 収 入	75,618,000	102,364,315	102,364,315	135.4	100.0	△7,517,689	△6.8
計	1,797,496,000	1,825,929,224	1,825,929,224	101.6	100.0	117,107,724	6.9

収入済額を予算現額と比較すると、収入率は101.6%となりました。また、収入済額を前年度と比較すると117,108千円（6.9%）増加しました。

分担金及び負担金は、関係市町村からの負担金で、収入済額を前年度と比較すると100,779千円（7.2%）増加しました。これは主に、ごみ焼却施設などの施設管理及び運営費の負担分が増加したためです。

なお、市町村別負担金の推移は、次のとおりです。

区 分	30年度	29年度	比 較 増 減		28年度	27年度	26年度
			金 額	比 率			
	千円	千円	千円	%	千円	千円	千円
小 樽 市	1,312,477	1,224,613	87,864	7.2	1,459,310	1,269,049	1,225,365
積 丹 町	15,634	14,914	720	4.8	17,634	15,577	15,228
古 平 町	22,780	21,838	942	4.3	26,110	23,252	22,263
仁 木 町	15,433	14,119	1,314	9.3	17,080	14,572	13,867
余 市 町	129,183	119,639	9,544	8.0	142,109	123,416	118,365
赤 井 川 村	7,459	7,064	395	5.6	7,900	6,850	6,691
計	1,502,966	1,402,187	100,779	7.2	1,670,143	1,452,716	1,401,779

使用料及び手数料の内訳は、次のとおりです。

目 ・ 節	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	対予算 収入率	対調定 収入率	対前年度収入済額増減	
						金 額	比 率
	円	円	円	%	%	円	%
衛 生 使 用 料	90,000	90,000	90,000	100.0	100.0	-	-
ごみ処理施設使用料	90,000	90,000	90,000	100.0	100.0	-	-
衛 生 手 数 料	144,982,000	148,451,403	148,451,403	102.4	100.0	△5,229,250	△3.4
ごみ焼却処理手数料	134,900,000	137,045,099	137,045,099	101.6	100.0	△5,979,802	△4.2
粗大ごみ処理手数料	10,080,000	11,390,304	11,390,304	113.0	100.0	989,552	9.5
搬入許可等手数料	2,000	16,000	16,000	800.0	100.0	△239,000	△93.7
計	145,072,000	148,541,403	148,541,403	102.4	100.0	△5,229,250	△3.4

繰越金は、前年度繰越金で、収入済額を前年度と比較すると22,596千円（52.6%）増加しました。

諸収入は、鉄くず等売払収入、余剰電力売払収入等で、前年度と比較すると7,518千円（6.8%）減少しました。これは主に、鉄くず等売払収入で4,108千円、余剰電力売払収入で3,399千円それぞれ減少したためです。

3 歳 出

歳出決算額は、次のとおりです。

款	予 算 現 額	支 出 済 額		不 用 額	対前年度支出済額増減	
		金 額	執行率		金 額	比 率
	円	円	%	円	円	%
議 会 費	523,000	389,632	74.5	133,368	132,191	51.3
総 務 費	110,645,000	108,924,920	98.4	1,720,080	21,311,661	24.3
衛 生 費	1,208,037,000	1,195,297,413	98.9	12,739,587	117,213,891	10.9
公 債 費	477,291,000	477,289,772	99.9	1,228	-	-
予 備 費	1,000,000	-	-	1,000,000	-	-
計	1,797,496,000	1,781,901,737	99.1	15,594,263	138,657,743	8.4

支出済額を予算現額と比較すると15,594千円の不用額を生じました。また、支出済額を前年度と比較すると138,658千円（8.4%）増加しました。

議会費は、議員報酬、会議録作成委託料等で、予算現額に対し74.5%の執行率となり、不用額は133千円となりました。また、支出済額を前年度と比較すると132千円（51.3%）増加しました。

総務費の項別決算の状況は、次のとおりです。

項	予 算 現 額	支 出 済 額		不 用 額	対前年度支出済額増減	
		金 額	執行率		金 額	比 率
	円	円	%	円	円	%
総 務 管 理 費	110,303,000	108,657,840	98.5	1,645,160	21,311,541	24.4
選 挙 費	111,000	87,200	78.6	23,800	△3,760	△4.1
監 査 委 員 費	231,000	179,880	77.9	51,120	3,880	2.2
計	110,645,000	108,924,920	98.4	1,720,080	21,311,661	24.3

総務費は、予算現額に対し98.4%の執行率となり、不用額は1,720千円となりました。

支出済額を前年度と比較すると21,312千円（24.3%）増加しました。これは主に、総務管理費の委託料で1,350千円減少しましたが、積立金で22,596千円増加したためです。

衛生費（施設管理運営費）の目別決算の状況は、次のとおりです。

目	予 算 現 額	支 出 済 額		不 用 額	対前年度支出済額増減	
		金 額	執行率		金 額	比 率
	円	円	%	円	円	%
ごみ焼却施設管理運営費	783,425,000	774,246,380	98.8	9,178,620	86,949,063	12.7
リサイクルプラザ管理運営費	388,947,000	388,070,213	99.8	876,787	22,491,517	6.2
北後志リサイクルセンター 管 理 運 営 費	35,665,000	32,980,820	92.5	2,684,180	7,773,311	30.8
計	1,208,037,000	1,195,297,413	98.9	12,739,587	117,213,891	10.9

衛生費は、予算現額に対し98.9%の執行率となり、不用額は12,740千円となりました。

支出済額を前年度と比較すると117,214千円（10.9%）増加しました。これは主に、ごみ焼却施設管理運営費の委託料で85,789千円、リサイクルプラザ管理運営費の委託料で22,535千円、北後志リサイクルセンター管理運営費の備品購入費で6,726千円それぞれ増加したためです。

公債費の内訳は、元金455,281千円、利子22,009千円です。

4 財 源 内 訳

科目別の財源内訳は、次のとおりです。

科 目	歳出決算額	充 当 財 源					
		特 定 財 源				一 般 財 源	
		使用料及び 手 数 料	繰 入 金	諸 収 入	計	金 額	歳出決算額 に対する割合
議 会 費	円 389,632	円 -	円 -	円 -	円 -	円 389,632	% 100.0
総 務 費	108,924,920	-	-	3,990	3,990	108,920,930	99.9
衛 生 費	1,195,297,413	148,541,403	6,480,000	102,360,315	257,381,718	937,915,695	78.5
ごみ焼却施設管理運営費	774,246,380	137,106,099	-	77,810,239	214,916,338	559,330,042	72.2
リサイクルプラザ管理運営費	388,070,213	11,435,304	-	10,242,063	21,677,367	366,392,846	94.4
北後志リサイクルセンター管理運営費	32,980,820	-	6,480,000	14,308,013	20,788,013	12,192,807	37.0
公 債 費	477,289,772	-	-	-	-	477,289,772	100.0
計	1,781,901,737	148,541,403	6,480,000	102,364,305	257,385,708	1,524,516,029	85.6
前 年 度 計	1,643,243,994	153,770,653	-	109,881,994	263,652,647	1,379,591,347	84.0
比 較	金 額	138,657,743	△5,229,250	6,480,000	△7,517,689	△6,266,939	ポイント 1.6
増 減	比 率 (%)	8.4	△3.4	皆増	△6.8	△2.4	10.5

科目別の財源内訳を前年度と比較すると、特定財源は6,267千円（2.4%）減少となり、一般財源は144,925千円（10.5%）増加となりました。

なお、本年度の歳出決算額に対する一般財源の割合は85.6%で、前年度と比較すると1.6ポイント上昇しました。

5 性 質 別 経 費

性質別経費の推移は、次のとおりです。

区 分	30年度	29年度	比 較 増 減		28年度	27年度	26年度
			金 額	比 率			
人 件 費	千円 98,204	千円 97,479	千円 725	% 0.7	千円 108,067	千円 116,455	千円 109,718
物 件 費	1,127,756	1,012,610	115,146	11.4	1,269,159	1,036,792	1,008,326
維 持 補 修 費	453	71	382	534.6	886	53	304
扶 助 費	720	755	△35	△4.6	680	1,030	1,065
補 助 費 等	11,901	12,057	△156	△1.3	11,972	14,518	12,393
公 債 費	477,290	477,290	-	-	477,290	477,290	477,290
積 立 金	65,578	42,982	22,596	52.6	70,193	49,274	101,808
計	1,781,902	1,643,244	138,658	8.4	1,938,246	1,695,412	1,710,904

6 債 務 負 担 行 為

債務負担行為の状況は、次のとおりです。

事 項	限 度 額	前年度までの支出額		本 年 度 支 出 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	
		期 間	金 額		期 間	金 額
ご み 処 理 施 設 管 理 運 営 事 業 費	千円 16,574,000	平成19年度 ～ 平成29年度	千円 10,791,441	千円 1,086,452	令和元年度 ～ 令和3年度	千円 4,696,107

第4 資金収支の状況

月別の資金収支の状況は、次のとおりです。

区 分	収 入		支 出		残 高	
	収 入 額	(運用額・ 一時借入金)	支 出 額	(運用等償還額)	月末収支残高	(運用等の残額)
	円	円	円	円	円	円
30年 4月	30,860,892	(-)	8,015,818	(-)	22,845,074	(-)
5月	99,687,337	(-)	100,419,878	(-)	22,112,533	(-)
6月	185,379,235	(-)	109,274,153	(-)	98,217,615	(-)
7月	107,685,636	(-)	101,919,132	(-)	103,984,119	(-)
8月	156,776,285	(-)	103,078,222	(-)	157,682,182	(-)
9月	298,429,284	(-)	337,407,891	(-)	118,703,575	(-)
10月	108,625,086	(-)	99,890,540	(-)	127,438,121	(-)
11月	102,465,368	(-)	104,992,647	(-)	124,910,842	(-)
12月	119,332,276	(-)	178,984,725	(-)	65,258,393	(-)
31年 1月	113,267,218	(-)	101,342,430	(-)	77,183,181	(-)
2月	161,679,574	(-)	101,496,864	(-)	137,365,891	(-)
3月	321,253,300	(-)	337,068,328	(-)	121,550,863	(-)
出納 整理 期間	4月	(-)	97,925,508	(-)	35,580,334	(-)
	5月	(-)	85,601	(-)	44,027,487	(-)

(注) 括弧書きの数値は収入額、支出額、月末収支残高それぞれの内数です。

収入額の主なものは市町村負担金で、協定に基づき毎月納入されています。

また、支出額を月別で見ると、9月と3月は地方債の償還、12月は運営資金基金への積立のため、それぞれ支出額が大きくなっています。

なお、一時借入金は、予算で定めた最高額100,000千円に対し、借入れはありませんでした。

第5 財産の状況

財産の状況は、次のとおりです。

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	評価価格又は取得価格
公 有 財 産	土 地	m ²	m ²	m ²	千円
	ご み 処 理 施 設 敷 地	52,826.00	-	52,826.00	101,962
	建 物	27,806.79	-	27,806.79	7,072,353
	北しりべし広域クリーンセンター	27,140.14	-	27,140.14	6,928,478
	搬 入 用 計 量 棟	182.87	-	182.87	67,241
	搬 出 用 計 量 棟	77.90	-	77.90	30,767
	ス ラ グ ス ト ッ ク ヤ ード 棟	123.12	-	123.12	31,428
	北 後 志 リ サ イ ク ル セ ン タ ー	198.92	-	198.92	14,439
	北後志リサイクルセンターびん等保管棟	83.84	-	83.84	
基 金	運 営 資 金 基 金	円	円	円	
		264,256,619	59,097,506	323,354,125	

本年度は、公有財産（土地及び建物）の増減はありませんでしたが、基金（運営資金基金）は59,098千円増加しました。

なお、北後志リサイクルセンターの附属物のペットボトル圧縮梱包機更新により、同センターの評価価格が6,480千円増加し14,439千円となりました。

第6 ごみ処理の状況

北しりべし広域クリーンセンター（ごみ焼却施設・リサイクルプラザ）及び北後志リサイクルセンターのごみ処理状況の推移は、次のとおりです。

名 称		種 類		30年度	29年度	比較増減		28年度	27年度	26年度
北 ク リ ー ン セ ン タ ー	ごみ焼却施設	可燃ごみ	搬 入 量	38,482.58	39,667.93	△1,185.35	△3.0	40,152.61	40,845.10	41,233.87
			リサイクルプラザ	不燃ごみ ・ 粗大ごみ	搬 入 量	4,986.26	4,728.44	257.82	5.5	4,796.33
	資源化量	323.14			314.21	8.93	2.8	450.57	540.56	545.74
	資 源 物	搬 入 量		3,318.94	3,323.36	△4.42	△0.1	3,359.54	3,449.56	3,527.31
		資源化量		2,877.15	2,868.74	8.41	0.3	2,845.20	2,934.39	2,974.23
	北後志リサイクルセンター		資 源 物	搬 入 量	1,155.52	1,209.28	△53.75	△4.4	1,272.72	1,322.89
資源化量				1,128.59	1,184.33	△55.74	△4.7	1,263.22	1,306.68	1,339.30

市町村別のごみ搬入量は、次のとおりです。

名 称			小 樽 市	積 丹 町	古 平 町	仁 木 町	余 市 町	赤井川村	計
北 ク リ ー ン セ ン タ ー	ごみ焼却施設	本 年 度(トン)	32,606.19	441.89	677.49	543.54	4,035.02	178.45	38,482.58
		前 年 度(トン)	33,753.00	437.40	674.17	537.72	4,076.56	189.08	39,667.93
		比較増減(%)	△3.40	1.03	0.49	1.08	△1.02	△5.62	△2.99
	リサイクルプラザ	本 年 度(トン)	8,203.73	7.85	10.44	13.58	64.26	5.34	8,305.20
		前 年 度(トン)	7,944.60	8.16	11.62	14.03	67.48	5.91	8,051.80
		比較増減(%)	3.26	△3.80	△10.15	△3.21	△4.77	△9.64	3.15
北後志リサイクルセンター		本 年 度(トン)		86.40	98.20	102.64	823.01	45.27	1,155.52
		前 年 度(トン)		88.03	108.46	102.36	864.62	45.81	1,209.28
		比較増減(%)		△1.85	△9.46	0.28	△4.81	△1.17	△4.45
計		本 年 度(トン)	40,809.92	536.14	786.13	659.76	4,922.29	229.06	47,943.30
		前 年 度(トン)	41,697.60	533.59	794.25	654.11	5,008.66	240.80	48,929.01
		比較増減(%)	△2.13	0.48	△1.02	0.86	△1.72	△4.87	△2.01

第7 意 見

決算の概要は前述のとおりですが、区域内人口の減少等の影響により、全体的にごみの搬入量が減少傾向にある中、本年度は、ごみ焼却処理手数料などの手数料や、鉄くず等売払収入及び余剰電力売払収入などの諸収入において予算額を上回ったものの、特定財源は前年度と比較すると減収となりました。

各施設の管理運営に当たっては、今後ごみの搬入量の減少が見込まれ、処理手数料などの財源確保は難しくなるものと思料いたしますので、引き続き関係市町村と連携を図りながら、効率的な財政運営に努められますとともに、北後志地域における一般廃棄物の適正かつ安全な処理を維持されますことを期待いたします。